



聖日礼拝プログラム

今週のみことば

わたしは雲の中に、わたしの虹を立てる。それが、わたしと地との間の契約のしるしである。
創世記九・一三



司会者 中川彦市兄 奏楽者 渡邊頼子師

讃美	イ 63	わが魂を愛するイエスよ	—	同
主の祈り			—	同
讃美	新427	ただ主を	—	同
交誦	詩篇 77	: 1 ~ 20	—	同
祈禱			司会者	
報告				
聖書	創世記 8:1~9:17		司会者	
説教	「大洪水からの回復」		渡邊貞雄師	
献金	新254	心にあるこの安きを	佐々木幸子姉	
頌祝	新 63	父、御子、御霊の	(起立) 一同	
祝	禱		渡邊貞雄師	

受 = 北村 姉 / 操 = 小坂 姉 / A = 中川 姉 / 報 = 牧師

〒515-0044 三重県松阪市久保町 1445-7 COG 松阪キリスト教会
TEL 0598 (29) 1780 主任 牧師 渡邊 貞雄
FAX 0598 (29) 1791 牧師 渡邊 頼子

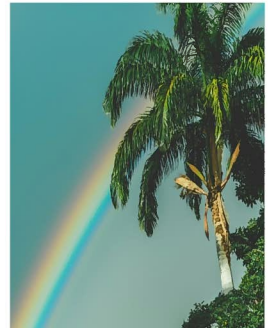
2023 年5月21日 VOL47-21 No. 2429

URL <http://matukyo.com/>
Email sadao@mctv.ne.jp

ご報告・消息欄

- ▼ 来週の聖日は初代教会の誕生を記念する、ペンテコステ（聖霊降臨日）の聖日となります。
- ▼ 6月7日（水）夜は「COG 合同祈禱会」（ZOOM）となります。ご案内が届いています。ぜひご参加下さい。
- ▼ 「COG ニュース」（2023 年5月）と「組織体制」発表のリストが届きました。どちらも覚えてお祈りください。

- ▼ 先週18日（木）の午後に、アメリカの竹内正臣先生が韓国経由で日本に来られ、松阪教会にもお寄り下さいました。しばしの歓談とお祈りの時が許されました。翌19日（金）には急ぎ渡米されました。今後も覚えてお祈りを！



にれ はみ

2023年5月14日
聖日礼拝
創世記 6:5~7:24
「箱舟を作るノア」
説教 渡邊貞雄 師



「ノアの爺さん船作り」と子供カルタにはある。ノアは身内8人で、海の見えない野原に大型の箱舟を作った。ノアが500歳から600歳に至る時であった(5:32、7:11)。

I、大洪水にご注目！！

ここで展開される洪水は前代未聞であり、人類がすべて滅亡するほどのものであった。なぜこのような命令が出たかと言えば、全地に拡大した人類の罪が甚だ深刻な状況にあったから(6:5~13)。この箇所「地」「地上」の語が8回あり、罪の墮落と暴虐が手の施しようがない大洪水のような状態であった(5、11、12)。

聖書には「自分の道を乱していた」(12)ともある。それ故に、神は大洪水により人類を消し去ろうとされたのであった(7)。まるでデッキブラシで、汚れを水洗いするかようである。

II、ノアにご注目！！

「ノア」とは、「休息」を意味する(8、9)。ノアを想うとき私たちは、ほっと胸を撫で下ろす。彼は習慣的にも「正しい心」で、神との関係を築いて生きていた。主の心にかなう人であった(9)。新約的には、「信仰による義人」であった(ヘブル11:7)。

神の近くに生き、神と共に歩んだ(9)ゆえに、神からの人類滅亡の計画を語られたのであった(13)。そして彼は、その命じられた通りに実行し(6:22、7:5、7、16)、誠実にそれを実行した。また墮落した民に義を述べ伝え(IIペテロ2:5)、背信と不道德の時代に神を証ししていた(ルカ17:26、27、マタイ24:37、38)。

III、箱舟にご注目！！

神は箱舟が完成すると、それに入りなさいと命じられた(7:1)。これは私たちの「救い」を意味する。旧約には「逃れの町」もあるが、現在の「教会」がそれに相当する。

箱舟は現在のトルコ周辺のアララテ山に漂着したと言われている。紀元前の箱舟の残骸や当時書かれた楔形文字の記録文書も発見されているとのこと。

私たちは主の十字架による罪からの救いの中に入れられた。また御国へのお約束をいただいた者であることを心から感謝したい。有名な「聖者の行進」の曲は、信仰をもって天に旅立った仲間への喜びと希望の葬儀の歌だった。

私たちも喜びの証人として、救いの福音を語り伝える者でありたい。



◎「飢え死にも 射殺も同じ」

生きるため盗み

を働かだろ。久し振りに我が家の門を開けると、父は私を追い出した。私だと分からなかったのだ。妹が私に気付く、父は私を抱きしめ泣いた。しかし私は再び脱北、逮捕を3回繰り返し2002年にやっと渡韓した。監獄では7割が死ぬ。生き延びたくてなぜか賛美歌を歌って、、、(以下略)。

◎「プーチン氏の言葉 あまりにも虚しく」

響きました。ウクライナ船越宣教師報告「プーチン氏の言葉があまりにも虚しく赤の広場に響きました」。今日はロシアでは対独戦勝記念パレードが行われました。

(中略)パレードではプーチン氏の「われわれに対して再び真の戦争が仕掛けられた」「われわれは

平和的に解決しようとしているのに非友好国がそうさせず、われわれを崩壊させようとしている」

「西側諸国は国際安全保障と国際法を破壊しようとしている」「西側世界の行為のせいでウクライナが大惨事の危機に瀕している」という言葉があまりにも虚しく赤の広場に響きました。

◎イタリア訪問 ゼレンスキー大統領

ウクライナのゼレンスキー大統領は5月13日、イタリアを訪問、バチカンでフランシスコ教皇と面会した。教皇とゼレンスキー氏は約40分間にわたってウクライナの人道、政治状況を語り合い、同国民への人道支援を続ける必要があるとの認識で一致。教皇は「平和への絶え間ない祈り」を約束した。

◎5/17 (水) 祈禱会「そこにある助け」 渡邊師 詩篇46:1、2

「神は…避け所…力。苦しむ時、そこにある…助け…恐れない」。表題の「アラモテ」とは「おとめたちに合わせて」の意。ルターもこの詩篇に励まされた。

この詩篇では「あなたの神はどんな方？」と問われている。私たちが限界だ無理だと思ふ時も、詩聖は「そこにある助け」と告白した。「そこにある」とは、手の

届く処(near at hand)にある助けを意味する。私たちの愛の神は、偉大な力を用意してすぐ近くで待っておられる。この神を過小評価することなく、いつでもどんな時でも間に合う神への信仰とさせていただく。

新聖歌280番「神はわがやぐら」参照。



「今後の集会予定／教会情報」

◎5/24(水) 定例祈禱会 (PM7:00)
(ZOOMにて開催中)

◎5/27(土) 清掃奉仕 (AM9:30)

◎5/28(日) 聖日礼拝 (AM11:00-)

◆ 祈禱会(司) 渡邊師(説) 頼子師

● 来週礼拝 創11:1~9、使徒2:1~4

● 主 題 「バベルの塔と聖霊」

定期集会のご案内

◇ 楽しい組会 (日) 午前10:00~10:45

◇ 聖日礼拝 (日) 午前11:00~12:00

◇ 早天祈禱会 (火土) 朝6:30~7:00

◇ 祈 禱 会 (水) 午後7:00~8:15

来週 の 奉 仕 者

◎ 礼拝司会 北村兄

◎ 礼拝奏楽 頼子師

◎ 礼拝献金 小坂姉

◎ 受 付 山口姉

▽ 教会学校 随 時

▽ ヤ ン グ 随 時

▽ ア ハ ン な し

▽ ホ レ ブ な し

▽ 教会ナビ 随 時

▽ 昼食当番 な し

▽ アッシャー 中西兄

▽ S S 入力 真理姉

▽ PPT操作 真理姉

《《《 2023年 松阪教会スローガン「乗り越える！」(+) (プラス) 》》》
「ヨセフは実を結ぶ若枝…その枝は垣を越える」(創49・22)

礼拝の心得

- ① 聖書のヨハネ4:24に「神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって礼拝しなければなりません。」とあります。
- ② 始まる時間と5分前の着席を心がけ、奏楽や賛美を聞きながら心の準備をし、待ち望みましょう。
- ③ 賛美は感謝の心をもって、主をたたえつつ歌いましょう。
- ④ 語られる言葉(メッセージ)の背後にある、神のことばに耳を傾けましょう。
- ⑤ 献金は神への感謝を具体的に表現するものです。心から喜んでおさげしましょう。
- ⑥ その他、携帯音を止めておいたり足音や会話にも心を用いて出席しましょう。
- ⑦ やむを得ず礼拝を休む場合は、牧師(教会)に連絡をしましょう。



今、行動を
起こせない人に
次回とか
来年とか
言う資格はない。

